

「かんたん^{かがくぶっしつ}化学物質ガイド」の作成・公表について (お知らせ)

平成 18 年 4 月 5 日 (水)
環境省環境保健部環境安全課
課長：上家 和子 (内線 6350)
課長補佐：神谷 洋一 (内線 6356)

環境省では、家庭や自動車等の身近なところから排出される化学物質について、市民が自らの生活と関連付けて考え、一人一人ができる環境リスクの低減のための取組について考えるきっかけとなるよう、子どもにも親しみやすい小冊子「かんたん^{かがくぶっしつ}化学物質ガイド」を作成しています。今回、その第2弾として、「乗り物^{のもの}と化学物質^の」編を作成しましたので、公表いたします。御希望の方には、本小冊子を無料（送料は自己負担）で配布いたします。

今後、本冊子の続編として、家庭等の身近なところから排出される化学物質について考える機会を提供するような小冊子を順次作成してまいります。

1. 背景及び目的

化学物質やそれらを含む製品は私たちの日常生活に非常に身近なものですが、化学物質についての情報は多くの人々にとって極めて難解です。また、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化管法、いわゆるP R T R法）においては、家庭や自動車等から排出される化学物質の排出量については、国が推計することになっており、市民が自ら利用している化学物質について考える機会は多くありません。

しかしながら、化学物質やそれらを含む製品を誤って利用したり、廃棄したりすると、自らも含めた人の健康や、動植物や生態系に悪影響を与えるおそれ（環境リスク）があります。そこで、環境省では、家庭や自動車等の身近なところから排出される化学物質について、市民が自らの生活と関連付けて考え、化学物質の正しい利用や廃棄など、市民一人一人ができる環境リスクの低減のための取組について考えるきっかけとなるよう、平成16年度より、子どもにも親しみやすい小冊子「かんたん^{かがくぶっしつ}化学物質ガイド」の作成に取り組んでいます。

2. 小冊子（「かんたん^{かがくぶっしつ}化学物質ガイド ^の乗り物^{もの}と^{かがくぶっしつ}化学物質」編）の概要

小冊子は、A5版で28ページからなり、小冊子に登場する2人の子どもたちが持っている4つの疑問に、博士がそれぞれ回答する、という形式になっています。

- ①まず、「乗り物は化学物質で作られているって、ホント？」では、乗り物を作るのに必要な化学物質、世界中にある乗り物の台数などについて紹介します。
- ②次に、「乗り物を動かすときには、どんな化学物質が使われているの？」では、排出ガスにはどんな化学物質が含まれているのか、どのくらいの化学物質が環境に出るのかなどについて紹介します。
- ③さらに、「乗り物を上手に利用するにはどうしたらいいの？」では、乗り物の選び方や運転のしかたの工夫などについて紹介します。
- ④最後に、「使わなくなった乗り物を処分するとき、どんな化学物質が環境に出てくるの？」では、自動車リサイクルへの取組などを紹介しています。

また、「もっと知りたい・くわしく調べたいときは？」の項目では、更に詳しい情報を得たいときに便利なホームページなどを紹介しており、今後の学習につながるよう、工夫しています。

本小冊子は、「かんたん^{かがくぶっしつ}化学物質ガイド」の第2弾であり、昨年8月に公表した「わたしたちの^{せいかつ}生活と^{かがくぶっしつ}化学物質」の続編です。今後、各論として、家庭等の身近なところから排出される化学物質について考える機会を提供するような小冊子を順次作成してまいります。また、本冊子の内容をインターネット上で楽しみながら学べるよう、E-ラーニング機能を持たせるなど、化学物質に関するリスクコミュニケーションを推進してまいります。